



生産効率アップに興味のある企業の皆様へ



ものづくり『改善』入門

参加者募集のお知らせ

無料

大崎開催

なぜ多くの製造業で「改善」に取り組むのか？
生産効率を向上させたい、品質を向上させたい、労働環境を改善したいなど目的は様々かと思えます。

ものづくりに関わる企業の皆様にとって厳しい状況が続いておりますが、この苦境をチャンスと捉えて「改善」に取り組むための基本的なスキルを学んでみませんか？

今回の研修では、「改善」の基本的な考え方を学んでもらった後に、ボルト・ナット締め付け作業をとおして「改善」を体感していただきます。

日時

令和5年11月2日（木）13:00～16:30

内容

○ タイトル「ものづくり『改善』入門」

講師

宮城県自動車産業振興アドバイザー 高橋 盛治
(現トヨタ自動車東日本(株)
総務部 地域共生推進グループ チーフエキスパート)



(1) 講習 「改善」とは何か
～なぜ改善が必要なのか～

(2) 実習 「押し込み生産と後工程引き取り」の体験
～ボルト・ナット締め付け作業をとおしての生産方法の違いを体験～

<詳細>

講師は、長年クルマづくりの現場で改善に取り組んできたエキスパートで、多くの関連企業の改善活動を支援した実績があります。

本セミナーではトヨタ生産方式の考え方にに基づき、部品をまとめて生産する「ロット生産」と、同じ組み立てラインで車種や色等の仕様の異なる自動車を1台1台流す「1個流し生産」を、実習をとおして体感することで、ものづくり「改善」に関する知識・スキルを学びます。

対象者

製造現場の効率アップに関心のある方

募集人数

16人程度

※原則先着順となります。

会場

宮城県大崎合同庁舎 501会議室（所在地：大崎市古川旭 4-1-1）

申込方法

令和5年10月30日(月)までに以下のウェブサイト「受講申込はこちら」から必要事項を入力の上、お申し込みください。

URL: <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jidousha/kaizen.html>

